

建設部会主催セミナー

# 新しい大雨警報をどう活かすか

～危険度分布図の読み方を知り、災害に備える～

昨今のゲリラ豪雨や昨年の九州北部豪雨等、大雨による災害が増加しています。インターネット等の普及により大雨の情報を早い段階で得ることができる状況になっていますが、大雨による災害発生時の対応も必要となります。

今回のセミナーでは、平成29年7月より改善された気象庁による「大雨・洪水警報」の伝達方法をテーマに、災害の可能性を「危険度分布図」を使用して把握し、大雨時の災害可能性を事前に知り、災害発生時対応等に活用していただく機会ですので、ぜひご参加ください。

平成30年  
**3月22日(木)**  
14:00～15:30



内 容	(1)大雨・洪水警報の危険度分布表示とは? (2)危険度の高まりを知らせる仕組み (3)洪水予報と洪水警報(危険度分布) (4)実際の豪雨時における警報発表と水害 (5)その他
会 場	安城商工会議所 研修室
対 象 者	建設部会会員、経営者、経営幹部、総務担当者
講 師	名古屋大学減災連携研究センター ライフライン地盤防災産学協同研究部門教授 河川工学者 田代 喬 氏
申込方法	下記申込書に必要事項をご記入の上お申込みください。 当所ホームページからも申込できます。 <a href="http://anjo-cci.or.jp/">http://anjo-cci.or.jp/</a>
問合せ先	安城商工会議所 電話: 76-5175

安城商工会議所 行き (FAX: 76-4322)

平成 年 月 日

建設部会主催セミナー 「新しい大雨警報をどう活かすか」 受講申込書

事業所名	T E L ( ) -
所在地	F A X ( ) -
業 種	従業員数 名
受講者氏名 ①	②

※上記にご記入いただいた情報は、商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用するほか、セミナー参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。

共催 / 安城災害対策建設協力会

※FAXの場合は、このまま送信してください。